

《文しょうもんだい 13》

◎ いろいろな ぶんを よむ れんしゅうを
します。ていねいに よんで しっかり かん
がえましょう。こたえを かく ときには、も
う いちど ぶんを よみなおしましょう。

【れいだい】

つぎの ぶんを よんで こたえましょう。

こぐまの いーたさんは おかあさんと まち
おつかいに きました。みちの りょうがわに た
くさんの おみせが あって にぎやかです。

「はじめに やおやさんに いきましょう。」
と おかあさん。

やおやさんには いろんな やさいが ならん
で います。キャベツや レタスや かぼちゃ。
どれも おいしそう。

おかあさんは にんじんと じゃがいもと た
まねぎを かいました。

「ばんごはんには なにを つくるの。」

と いーたさん。

「きょうは カレーよ。」

「やった。カレー だいすき。おかあさんの カ
レーは せかいいち おいしいよ。」

「おにくも かって かえりましょう。」

と おかあさん。につこり わらって います。

そして おにくやさんに よりました。これ
かいものは おわりです。

「ねえ、はやく かえって ばんごはんに し
ようよ。」

「まあ、いーたったら くいしんぼうね。」

こんどは ふたりで、かおを みあわせて わ
らいました。

(1) ふたりは どこに おつかいに いきま
したか。

(2) はじめに いった おみせは どこですか。

(3) おかあさんが かった やさいは なん
ですか。ぜんぶ かきましよう。

(4) ばんごはんは なんですか。

(5) ふたりが かおを みあわせて わらう ま
えに、おかあさんは いーたさんの ことをな
んと いいましたか。

【こたえ】

(1) まち

(2) やおやさん

(3) にんじんと じゃがいもと たまねぎ

(4) カレー

(5) くいしんぼう

【せつめい】

ぶんの なかに かいて ある ことを たし
かめましょう。(1)から (5)まで つぎのよう
に かいて あります。

(1) まちに おつかいに きました。

(2) はじめに やおやさんに いきましよう。

(3) にんじんと じゃがいもと たまねぎを か
いました。

(4) きょうは カレーよ。

(5) まあ、いーたったら くいしんぼうね。

つぎの ぶんを よんで こたえましょう。

こぐまの いーこさんは ときどき おとうさんと まちを さんぽします。ほんやさんの まえを とおって みちを まがると ゆうびんきょくが あって、そのまま まっすぐ いくとパンやさんです。

「そうだ。あしたの あさの パンが なかったね。しょくパンを かって かえろう。」

と おとうさん。

みせに はいると パンの いい においで いっぱいです。たなには しょくパンが たくさん ならんで います。

「いま やきたてですよ。」

と パンやさん。

かみの ふくろに はいった しょくパンは とっても やわらかです。ひとつ かった しょくパンを いーこさんは つぶさないように きをつけて もちました。

「かわの よこの みちを とおって いえにかえろう。」

と おとうさん。かぜが ふいて きもちいい

みちを ふたりは てを つないで あるいて かえりました。

(1) ほんやさんの みちを まがると なにがありますか。

(2) おとうさんは なにを かって かえろうと いましたか。

(3) しょくパンは どこに ならんで いますか。

(4) いーこさんは なにに きを つけて しょくパンの ふくろを もちましたか。

(5) かえりに とおった みちは どの みちですか。

つぎの ぶんを よんで こたえましょう。

いーこさんは おかあさんと スーパーに タオルと せつけんを かいに きました。

「あ、あそこに こんちゃんが いるよ。」

と いーこさん。こぎつねの こんちゃんはおなじ クラスの ともちです。

「こんちゃん こんにちは。きょうは なんのおかいもの。」

「きょうは ブラシと はみがきを かって かえます。」

と こんちゃん。いーこさんが みると あおくて すてきな ブラシです。

「あんな はブラシなら はみがきが まちどおしく なりそう。」と いーこさんは おもいます。

「ねえ、ママ。いまの はブラシが こわれたら、つぎは こんちゃんと おなじのが ほしいな。」

「ええ、いいわよ。」

と いーこさんの おかあさん。

「やったあ。」

これから いーこさんは きつと、わすれずはをみがく ことでしょう。だって、そうしたら はやく あたらしい はブラシが つかえますからね。

(1) いーこさんと おかあさんは なにを かい

に きま

したか。

(2) こんちゃんは ブラ

シと なにを かいに

きましたか。

(3) こんちゃんの ブラシは どんな ブラシですか。

(4) いーこさんは ブラシを みて どうおもいましたか。

はみがきが

なりそう。

(5) いーこさんが これから はみがきを わすれないのは なぜですか。

はやく

がつかえるから。

つぎの ぶんを よんで こたえましょう。

こぐまの いーさんは ときどき おとうさんと まちを さんぽします。ほんやさんの まえを とおって みちを まがると ゆうびんきょくが あって、そのまま まっすぐ いくとパンやさんです。

「そうだ。あしたの あさの パンが なかったね。しょくパンを かって かえろう。」

と おとうさん。

みせに はいると パンの いい においで いっぱいです。たなには しょくパンが たくさん ならんで います。

「いま やきたてですよ。」

と パンやさん。

かみの ふくろに はいった しょくパンは とっても やわらかです。ひとつ 買った しょくパンを いーさんは つぶさないように きをつけて もちました。

「こうえんの なかの みちを とおって かえろう。」

と いーこさん。かぜが ふいて きもちいい

みちを ふたりは てを つないで あるいて かえりました。

(1) ゆうびんきょくに い く まえには なにが ありますか。

(2) しょくパンを かって かえろうと いったのは だれですか。

(3) ならんで いたのは どんな しょくパンですか。

(4) かった しょくパンは なにに はいって いましたか。

(5) かえりに とおった みちは どの みちですか。

の しょくパン

つぎの ぶんを よんで こたえましょう。

いーさんは おかあさんと スーパーに か
ぼちゃと たまねぎを かいに きました。

「あ、あそこに こんちゃんが いるよ。」

と いーさん。こぎつねの こんちゃんはお
なじ クラスの ともだちです。

「こんちゃん こんにちは。きょうは なんの
おかいもの。」

「きょうは はブラシと コップを かって か
えります。」

と こんちゃん。いーさんが みると みずい
ろの すてきな はブラシです。

「あんな はブラシなら はみがきが たのしく
なりそう。」

と いーさん。

「ねえ、ママ。いまの はブラシが こわれたら、
つぎは こんちゃんと おなじのが ほしいな。」

「ええ、いいわよ。」

「やったあ。」
これから いーさんは きつと、わすれず は
をみがく ことでしよう。だって、そう したら
はやく つぎの はブラシが つかえますからね。

(1) いーさんと おかあさんは なにを かい

に きま
したか。

(2) こんちゃんは はブラ

シと なにを かいに
きましたか。

(3) こんちゃんの はブラシは どんな はブラ
シですか。

(4) いーさんは はブラシを みて どう お

もいましたか。

はみがきが

なりそう。

(5) いーさんが これから はみがきを わす
れないのは なにを はやく つかえるからで
すか。



つぎの ぶんを よんで こたえましょう。

こぐまの いーたさんの いえの まえには
みちが あって いろんな ひとが とおります。

「ゆうびんの おにいさん こんにちは。きょう
は ぼくに てがみが ありますか。」

「いーたくん こんにちは。ありますよ。はい、
これ。」

と ゆうびんの おにいさん。こぎつねの こん
さんからの てがみでした。

そこに となりの たぬきの おにいさんが
しゃりりと じてんしゃで とりました。

「おにいさん こんにちは。きょうは どこに
おでかけ。」

と いーたさん。おにいさんは じてんしゃで
いつも とおくまで でかけます。

「となりまちの プールまで。ひろくて すべり
だいも あって とっても たのしいよ。」

と おにいさん。もう すこし おおきく なっ
たら ぼくも いきたいなと いーたさんは お
もいます。でも いーたさんは まだ じてんしゃ
に のれません。

「じゃあ またね。」

おにいさんは じてんしゃに のって、はしって
いきました。

(1) はじめに とおったのは だれですか。

(2) てがみは だれからでしたか。

(3) つぎに とおったのは だれですか。

(4) となりまちの プールには なにが ありま
すか。

(5) いーたさんは じてんしゃに のれますか。
のれませんか。



つぎの ぶんを よんで こたえましょう。

こぐまの いーさんの いえの まえには
みちが あって いろんな ひどが とおります。
「ゆうびんの おじさん こんにちは。きょうは
わたしに てがみが ありますか。」

「いーちゃん こんにちは。ありますよ。はい、
これ。」

と ゆうびんの おじさん。いなかの おばあちゃ
んからの てがみでした。

そこに となりの きつねの おねえさんが
しゃりりと じてんしゃで とりました。

「おねえさん こんにちは。きょうは どこに
おでかけ。」

と いーさん。おねえさんは じてんしゃで
いつも とおくまで でかけます。

「となりまちの プールまで。ひろくて とびこ
みだいも あって とっても たのしいよ。」

と おねえさん。もう すこし おおきく なっ
たら わたしも いきたいなと いーさんは
おもいます。でも まだ すこし さきの こと。

「じゃあ またね。」

おねえさんは じてんしゃに のって、はしって
いきました。

(1) はじめに とおったのは だれですか。

(2) てがみは だれからでしたか。

(3) つぎに とおったのは だれですか。

(4) となりまちの プールには なにが ありま
すか。

(5) おねえさんは じてんしゃで はしって
く まえに なんと いいましたか。